

緑の風



令和8年・10月号

<http://www.sky.icn-tv.ne.jp/~wakisho/>

E-mail wakisyo@sky.icn-tv.ne.jp



一人ひとりを大切にする学校づくり

校長 村中 数子

朝夕に吹く風が心地よく、秋の訪れを感じる10月を迎えました。「実りの秋」と言われるこの時期、子どもたちは学習やささまざまな活動に意欲的に取り組んでいます。

さて、9月12日に実施した人権教育参観日には、ご多用の中、多くの保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。子どもたちは、道徳科の授業を通して、思いやりの心や命の大切さ、いじめの問題などについて学び、自分や友達を大切にしようとする気持ちを育むことができました。

人権とは、一人一人が安心して幸せに生きるために保障された大切な権利です。学校生活の中で、自分も友達も大切にし、思いやりをもって行動することは、人権を尊重する心を育むことにつながります。また、その心は、いじめのない温かな学校づくりの土台となります。

いじめは、どの子どもにも起こり得る身近な問題です。本校では、「いじめは決して許されない」という共通認識のもと、相手の気持ちを考えて行動することや、互いのよさを認め合うことを大切にしています。今後も、子どもたちが安心して過ごし、一人一人が大切にされる学校づくりに努めてまいります。

先日の人権教育参観日での学びが、ご家庭でも人権や思いやりについて考えるきっかけとなれば幸いです。学校と家庭が連携しながら、子どもたちの豊かな人権感覚と温かな心を育んでいきたいと考えております。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



和木小コミスクひろば



9月16日(水)に第3回学校運営協議会を開催し、教職員との熟議を行いました。今回は、学校評価アンケートの結果を踏まえ、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の3つの部会に分かれて、2学期からの取組について意見交換を行いました。参加者それぞれの立場から貴重なご意見やご提案をいただき、今後の教育活動の充実に向けて有意義な話し合いとなりました。

9月 子どもたちの学びの様子

9月8日(火) 4年生 水辺の教室

1学期は雨天のため現地調査を実施できませんでしたが、この日ようやく「小瀬川河口にどのような生き物が生息しているのか」を確かめることができました。今回もなぎさ水族館の方を講師に迎え、採集した生き物を種類ごとに分類して数を調べました。子どもたちの話によると、採集した生き物の中ではカニの仲間が最も多かったそうです。



9月18日(金)・24日(木) 人権教室(5年生・2年生)

岩国地区人権擁護委員の山本和彦さん、村上邦明さんをお迎えし、「人権教室」を行いました。いじめゼロプロジェクトの取組として、5年生には「大切な命」、2年生には「やさしい心・思いやりの心」をテーマにお話しいただきました。子どもたちは、人権の大切さや、いじめは決して許されないこと、違いを認め合い、互いを尊重することの大切さについて学ぶことができました。



9月9日(水) 避難訓練・安全学習

全学年で安全学習を行った後、「地震発生後に津波が発生した」という想定のもと避難訓練を実施しました。安全学習では、消防庁や気象庁の動画・クイズ、山口県教育委員会作成の危険予測学習教材を活用し、防災への理解を深めました。訓練では、子どもたち一人ひとりが落ち着いて行動し、安全に避難することができました。



9月29日(火) なかよし社会見学

広島県の「ふれあい動物学校」では、たくさんの動物と触れ合い、えさやりや抱っこなどの体験を通して、命の温かさや大切さを感じることができました。昼食は予算を考えながら、自分で食べたい物を選んで注文しました。また、行き帰りの電車では、公共のマナーを守って乗車することができました。さまざまな体験を通して、多くの学びがあった社会見学となりました。



6年生 ナップザック製作

(9月16/17/24/28/30日・10月1日)

6年生が家庭科でナップザック製作に取り組みました。製作期間中には、1組・2組合わせて延べ23名のミシンボランティアの皆様にご協力いただきました。子どもたちは、昨年度のエプロン製作以来となるミシンに不安もありましたが、地域の皆様に丁寧に教えていただきながら、意欲的に製作を進めることができました。完成したナップザックは、11月の修学旅行で使用する予定です。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



9月 シーソーで遊ぶ子どもたち

昨年度、和木小学校の子どもたちから町へ要望していたシーソーが、夏休み中に設置され、9月から利用できるようになりました。安全に楽しく利用するため、現在は昼休みにクラスごとに順番を決めて利用しています。子どもたちは友達と声をかけ合いながら、順番やルールを守って仲良く遊んでいます。たくさんの笑顔が見られ、子どもたちにとって人気の遊具となっています。

